

住民の広場 笹野台地域ケアプラザへの相談事例をご紹介します。

「横浜市もの忘れ検診」と「オレンジガイド」

【ご相談内容】『今はまだ一人で生活はできているが、認知症が進んだらどうしよう。子供には子供の生活があるから頼ることはできない。何とか自分でできるだけ今の家で頑張りたい』と内科に定期受診はしていて、認知症と診断されたわけではないけれども、子供に、何度も同じことを聞く、何度も同じ話をするとと言われてしまったとのこと。認知症外来など専門病院に行くのは敷居が高く迷っている。

* 無料の「横浜市もの忘れ検診」をご存じですか？

65歳以上の横浜市民の方が認知症の検診や相談を無料で受けられる検診です。横浜市から出されている検診のパンフレットの中からお近くの医療機関を選び、直接医療機関へ電話予約して受診。認知症の疑いがあった場合は専門医療機関へ紹介されます。

* 認知症かな？ オレンジガイド（横浜市版認知症ケアパスガイド）をご存じですか？

認知症の進行に合わせてどのような対応・支援が必要なのか、大まかな目安が書かれているガイドです。認知症が進行すると、被害的な言動や徘徊などの症状が出るほか、身の回りのことに介護が必要になる場合もあります。認知症と診断され「これからどうなるだろう」と本人も家族も不安になった時、支援が必要になった時にどこに相談すればよいか、どうすればよいか分かりやすく書かれているガイドです。

【対応】「オレンジガイド」をお渡ししました。物忘れ検診を受診し、もし疑いがあるならば早めに専門医療機関へ受診し早めの治療開始と、「オレンジガイド」を参考に症状に合わせた相談と支援を受けて、自宅で自分らしく生活できるのではないかとお話ししました。

ご本人から、「不安なのは自分だけではないのね。まずは物忘れ検診を受けてみるわ」と笑顔を見せてくださいました。

お困りの時は、笹野台地域ケアプラザの地域包括支援センターにご相談ください。

045-367-2330

お気軽にご相談ください。



地区の主な行事（～6月）

詳細は自治会回覧で

（注）新型コロナウイルス感染症の状況により中止または書面開催になる場合があります

4月 17日（日） 連合自治会・社協定期総会	笹野台会館	5月 22日（日） 緑地・北公園美化清掃活動	緑地・北公園
5月 8日（日） 連合・社協合同研修会	緑地公園	6月 26日（日） ポッチャ大会	笹野台小
5月 14日（土） かがやきクラブ笹野台支部総会	笹野台会館		

編集後記 コロナ禍で今年度も多くの行事が中止になりました。人の繋がりも希薄になったと感じる人が増えているのではないのでしょうか。まん延防止等措置が解除されたら、友人やお隣さんと散歩したり、サークルなどの集いに参加したり、暖かい陽射しの中に出かけましょう。太田 江口 荒木 安藤



Vol. 40

発行：笹野台新報社
社長：太田 欽也
令和4年3月25日

どんど焼き 1月9日（日）

笹野台地区社会福祉協議会

今年も昨年同様「三密を避け、マスクを着用する」などの対策を行い、恒例の小正月行事のどんど焼きが、快晴無風の素晴らしいお天気に恵まれ、北公園で開催されました。

役員挨拶、来賓紹介に続いて、地域の子ども会から選ばれた10名の年男・年女の子どもたちが自治会長の介添えを受け、ファイブシスターズの皆さんの太鼓の音とともに薪山に点火しました。穏やかに澄み切った冬空に向かって白い煙とともに真っ赤な炎が立ち上がると場内から歓声があがり、コロナを圧倒するように会場を包み込みました。

今年も甘酒・トン汁のサービス、かまどでのお団子焼きは出来ませんでした。薪山の火が消えるまで大勢の人々が会場に残り「どんど焼きをやって良かった！」と思われました。

来年こそいつもの賑やかなどんど焼きができますよう願っています。



令和3年度 地域活動を振り返って

笹野台新報社社長 太田 欽也

新型コロナウイルス感染症により、多大な被害を被っておられる皆様に心からお見舞い申し上げます。令和3年度は昨年引き続き新型コロナウイルス感染症により地域活動も大きな影響を受けました。笹野台地区で予定されていた夏祭りや体育祭などの年間行事がすべて中止になりました。また、自治会・老人会・子供会・民生児童委員などの活動も中止・縮小され、笹野台地域ケアプラザや各公園、各自治会館の利用制限なども行われていて、沢山のサークル活動が影響を受けました。しかし、コロナウィルス対策として3回目のワクチン接種や飲み薬の開発等が進んできていますので、コロナ禍を乗り越えて元の日常が戻ることを期待されます。

さて、笹野台新報社は今年度も地域情報誌「ささのだいニュース」を年4回発行しました。ホームページ「ささのだい」はタイムリーに更新しています。連合と社協の事業、各団体の活動内容など、地域の多岐にわたる事柄を載せていますので是非ご覧いただきたいと思ひます。ホームページ「ささのだい」には自治会ページを設けていますので、コロナ禍で会議等が制約されている中、自治会内の連絡事項や情報提供のツールとして活用をさせていただきたいと思ひます。笹野台新報社は、今後とも地域連携の一助となるよう努めますので、皆様方からの情報をお寄せ頂きますようよろしくお願ひいたします。



瀬谷 八福神めぐり
令和4年1月16日
笹野台ノルディックウォーキング 倶楽部



笹野台防災だより 11月号

おうち時間が長い今、家庭の備蓄を見直しましょう

- 1. 非常食の備蓄状況を確認する
- 2. 非常食の賞味期限を確認する
- 3. 非常食の消費期限を確認する
- 4. 非常食の消費期限を確認する
- 5. 非常食の消費期限を確認する



1年越しの記念式典

横浜市立笹野台小学校が11月25日、創立50周年を祝い記念式典を開催しました。1969年（昭和44年）に東希望ヶ丘小学校笹野台分校として設置され、翌70年に開校しました。昨年度50周年を迎えましたがコロナ禍で式典は延期され、1年越しの実現となりました。

秋晴れの中、笹野台小学校の校庭で幕を開けた「50周年記念式典」は、地域代表や歴代校長などの来賓も参加し、児童と地域がともに節目の時を祝いました。児童代表として登壇した50周年児童実行委員長（6年）は「これから60年、70年経っても、子どもたちが主体となり協力しながら目標に向かい走り続けられる人が増えてほしい。また、他学年とのつながりを大切に元気な学校であってほしい」と思いを述べました。

来賓の挨拶後は、集会委員会が小学校の歴史にちなんだ〇×クイズを行ったり、50周年記念ソングが流れて4年3組の手掛けた振り付けが披露される場面もありました。

その後、児童は各教室に移動してテレビ放送を視聴し、笹野台のまちを紹介する紙芝居や同校の昔の様子を表現した劇、これまでの周年行事をまとめたスライドショー、来賓の歴代校長へのインタビューなどの映像を歓声を上げながら楽しそうに眺めていました。

笹野台小学校



地域福祉保健計画（令和3年～令和8年）

笹野台地区ささえあい連絡会

私たち笹野台住民が描く地区の未来図

自治会単位で、近隣の皆さんの事をよく知り、助け合って地域が『住み良い街』『困りごとを気軽に相談できる街』『お互いにゆるやかにささえあえる街』になれるよう努めます。

きらっとあさひプラン（第4期旭区地域福祉保健計画）

- Aグループ：地域防災力の向上（大田リーダー）
- Bグループ：地域の見守り・見守りネットワークを作ろう（吉田リーダー）

